

月 日

十二集一 漢字を書こう

氏名

一 キューリー夫[妻]

二 チヨウチヨの[採]集

三 「災」害は忘れた頃にやってくる

四 国[際]連合

五 小学校に「在」学しています

六 犯[罪]を犯す

--	--	--	--	--	--	--	--

十二集一 練習一

一 キューリーふ[さい]

二 チヨウチヨの[さい]しゅう

三 「さい」がいはわすれたところにやってくる

四 こく[さい]れんごう

五 しょうがつこうに[ざい]がくしています

六 はん[ざい]をおかす

--	--	--	--	--	--	--	--

十二集一練習二

氏名

--

一 キューリー夫【さい】

二 チョウチヨの【さい】集

三 【さい】害は忘れた頃にやってくる

四 国【さい】連合

五 小学校に【さい】学しています

六 犯【さい】を犯す

--	--	--	--	--	--

十二集一確認

一 キューリー夫【さい】

二 犯【さい】を犯す

三 チョウチヨの【さい】集

四 国【さい】連合

五 小学校に【さい】学しています

六 【さい】害は忘れた頃にやってくる

--	--	--	--	--	--

月 日

十二集二 使い方二

氏名

Blank box for name

一 「妻」子と別れてくらす

二 貝を「採」取する

三 防「災」訓練

四 実「際」にあった話

五 卒業生と「在」校生

六 「罪」人を島送りにする

Blank grid for reading practice

十二集二 練習一

一 「さい」しとわかれてくらす

二 かいを「さい」しゆする

三 ぼう「さい」くんれん

四 じつ「さい」にあったはなし

五 そつぎようせいと「さい」こうせい

六 「ざい」にんをしまおくりにする

Blank grid for reading practice

十二集二練習二

氏名

--

一 「さい」子と別れてくらす

二 貝を「さい」取する

三 防「さい」訓練

四 実「さい」にあつた話

五 卒業生と「ざい」校生

六 「ざい」人を島送りにする

--	--	--	--	--	--

十二集二確認

一 「さい」子と別れてくらす

二 「ざい」人を島送りにする

三 貝を「さい」取する

四 実「さい」にあつた話

五 卒業生と「ざい」校生

六 防「さい」訓練

--	--	--	--	--	--

月 日

十二集三 使い方三

氏名

Blank box for name entry

一 結婚して「妻」となる

二 テストの「採」点をする

三 「災」難にあう

四 男女の交「際」

五 父は不「在」です

六 「罪」をつぐなう

Blank grid for answer entry (6 columns)

十二集三 練習一

一 けっこんして「つま」となる

二 テストの「さい」てんをする

三 「さい」なんにあう

四 だんじよのこう「さい」

五 ちちはふ「ざい」です

六 「つみ」をつぐなう

Blank grid for answer entry (6 columns)

氏名

--

一 結婚して「つま」となる

二 テストの「さい」点をする

三 「さい」難にあう

四 男女の交「さい」

五 父は不「さい」です

六 「つま」をつぐなう

--	--	--	--	--	--

一 結婚して「つま」となる

二 「つま」をつぐなう

三 テストの「さい」点をする

四 男女の交「さい」

五 父は不「さい」です

六 「さい」難にあう

--	--	--	--	--	--

月 日

十二集四 使い方四

氏名

--

一 「妻」と夫

二 魚を「採」る

三 「災」い

四 「際」立って目が大きい

五 この世に「在」るかぎり・

六 子供には「罪」がない

--	--	--	--	--	--

十二集四 練習一

一 「つま」とおっと

二 さかなを「と」る

三 「わざわい

四 「きわ」だつてめがおおきい

五 このよに「あ」るかぎり・

六 こどもには「つみ」がない

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 「つま」と夫

二 魚を「と」る

三 「わざわ」い

四 「きわ」立って目が大きい

五 この世に「あ」るかぎり・

六 子供には「つみ」がない

--	--	--	--	--	--

一 「つま」と夫

二 子供には「つみ」がない

三 魚を「と」る

四 「きわ」立って目が大きい

五 この世に「あ」るかぎり・

六 「わざわ」い

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 キューリー夫[妻]

二 チョウチヨの[採]集

三 「災」害は忘れた頃にやってくる

四 国[際]連合

五 小学校に「在」学しています

六 犯[罪]を犯す

--	--	--	--	--	--

一 キューリーふ[さい]

二 チョウチヨの[さい]しゅう

三 「さい」がいはおすれたところにやってくる

四 こく[さい]れんごう

五 しょうがつこうに[ざい]がくしています

六 はん[ざい]をおかす

--	--	--	--	--	--

氏名

一 キューリー夫【さい】

二 チョウチヨの【さい】集

三 【さい】害は忘れた頃にやってくる

四 国【さい】連合

五 小学校に【さい】学しています

六 犯【さい】を犯す

--	--	--	--	--	--	--	--

一 キューリー夫【さい】

二 犯【さい】を犯す

三 チョウチヨの【さい】集

四 国【さい】連合

五 小学校に【さい】学しています

六 【さい】害は忘れた頃にやってくる

--	--	--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 「妻」子と別れてくらす

二 貝を「採」取する

三 防「災」訓練

四 実「際」にあった話

五 卒業生と「在」校生

六 「罪」人を島送りにする

--	--	--	--	--	--

一 「さい」しとわかれてくらす

二 かいを「さい」しゆする

三 ぼう「さい」くんれん

四 じつ「さい」にあったはなし

五 そつぎようせいと「さい」こうせい

六 「ざい」にんをしまおくりにする

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 「さい」子と別れてくらす

二 貝を「さい」取する

三 防「さい」訓練

四 実「さい」にあつた話

五 卒業生と「さい」校生

六 「ざい」人を島送りにする

--	--	--	--	--	--

十二集六 漢字を使って文章を作ろう

一 妻

二 採

三 災

四 際

五 在

六 罪

--	--	--	--	--	--

Blank box for writing the name.

一 「財」宝を探す

二 校庭の「桜」が満開です

三 はえを「殺」す

四 「雑」誌を読む

五 その意見に「賛」成です

六 「酸」性ではリトマス紙が赤になります

Blank boxes for writing the answers to the first set of questions.

一 「ざい」ほうをさがす

二 こうていの「さくら」がまんかいです

三 はえを「ころ」す

四 「ざつ」しをよむ

五 そのいけんに「さん」せいです

六 「さん」せいではリトマスしがあかになります

Blank boxes for writing the answers to the second set of questions.

氏名

--

一 「ざい」宝を探す

二 校庭の「さくら」が満開です

三 はえを「ころ」す

四 「ざつ」誌を読む

五 その意見に「さん」成です

六 「さん」性ではリトマス紙が赤
になります

--	--	--	--	--	--

一 はえを「ころ」す

二 「ざい」宝を探す

三 校庭の「さくら」が満開です

四 その意見に「さん」成です

五 「さん」性ではリトマス紙が赤
になります

六 「ざつ」誌を読む

--	--	--	--	--	--

月 日

十三集二 使い方二

氏名

--

一 「財」産をなげうって世につくす

二 山「桜」が咲きました

三 「殺」し文句

四 複「雑」な仕組み

五 自画自「賛」

六 鉄が「酸」化する

--	--	--	--	--	--

十三集二 練習一

一 「ざい」さんをなげうってよにつくす

二 やま「ざくら」がさきました

三 「ころ」しもんく

四 ふく「ざつ」なしくみ

五 じがじ「さん」

六 てつが「さん」かする

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 「ざい」産をなげうって世につくす

二 山「ざくら」が咲きました

三 「ころ」し文句

四 複「ざつ」な仕組み

五 自画自「さん」

六 鉄が「さん」化する

--	--	--	--	--	--

一 「ころ」し文句

二 「ざい」産をなげうって世につくす

三 山「ざくら」が咲きました

四 自画自「さん」

五 鉄が「さん」化する

六 複「ざつ」な仕組み

--	--	--	--	--	--

月 日

十三集三 使い方三

氏名

--

一 国の「財」政が不足する

二 八重「桜」を見る

三 「殺」気を感じる

四 テレビに「雑」音が入る

五 拍手して「賛」意をあらわす

六 「酸」素を呼吸して生きている

--	--	--	--	--	--

十三集三 練習一

一 くにの「ざい」せいがふそくする

二 やえ「ざくら」をみる

三 「ざっ」きをかんじる

四 テレビに「ざっ」おんがはいる

五 はくしゆして「さん」いをあらわす

六 「さん」それをこきゆうしていき

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 国の「ざい」政が不足する

二 八重「ざくら」を見る

三 「ざつ」気を感じる

四 テレビに「ざつ」音が入る

五 拍手して「さん」意をあらわす

六 「さん」素を呼吸して生きてい
る

--	--	--	--	--	--

一 「ざつ」気を感じる

二 国の「ざい」政が不足する

三 八重「ざくら」を見る

四 拍手して「さん」意をあらわす

五 「さん」素を呼吸して生きてい
る

六 テレビに「ざつ」音が入る

--	--	--	--	--	--

月 日

十三集四 使い方四

氏名

--

一 県の文化「財」に指定される

二 さくらんぼうを「桜」「桃」という

三 「殺」「虫剤

四 「雑」「木林を歩く

五 「賛」「美歌を歌う

六 梅は「酸」い

--	--	--	--	--	--

十三集四 練習一

一 けんのぶんか「ざい」にしてい
される

二 さくらんぼうを「おう」とうと
いう

三 「さっ」「ちゅうざい

四 「ぞう」「きばやしをあるく

五 「さん」「びかをうたう

六 うめは「す」い

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 県の文化「ざい」に指定される

二 さくらんぼうを「おう」桃という

三 「さつ」虫剤

四 「ぞう」木林を歩く

五 「さん」美歌を歌う

六 梅は「す」い

--	--	--	--	--	--

一 「さつ」虫剤

二 県の文化「ざい」に指定される

三 さくらんぼうを「おう」桃という

四 「さん」美歌を歌う

五 梅は「す」い

六 「ぞう」木林を歩く

--	--	--	--	--	--

Blank box for name entry

一 「財」宝を探す

二 校庭の「桜」が満開です

三 はえを「殺」す

四 「雑」誌を読む

五 その意見に「賛」成です

六 「酸」性ではリトマス紙が赤になります

Blank grid for answer entry

一 「ざい」ほうをさがす

二 こうていの「さくら」がまんかいです

三 はえを「ころ」す

四 「ざつ」しをよむ

五 そのいけんに「さん」せいです

六 「さん」せいではリトマスしがあかになります

Blank grid for answer entry

氏名

--

一 「ざい」宝を探す

二 校庭の「さくら」が満開です

三 はえを「ころ」す

四 「ざつ」誌を読む

五 その意見に「さん」成です

六 「さん」性ではリトマス紙が赤
になります

--	--	--	--	--	--

一 はえを「ころ」す

二 「ざい」宝を探す

三 校庭の「さくら」が満開です

四 その意見に「さん」成です

五 「さん」性ではリトマス紙が赤
になります

六 「ざつ」誌を読む

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 「財」産をなげうって世につくす

二 山「桜」が咲きました

三 「殺」し文句

四 複「雑」な仕組み

五 自画自「賛」

六 鉄が「酸」化する

--	--	--	--	--	--

一 「ざい」さんをなげうってよにつくす

二 やま「ざくら」がさきました

三 「ころ」しもんく

四 ふく「ざつ」なしくみ

五 じがじ「さん」

六 てつが「さん」かする

--	--	--	--	--	--

氏名

一 「ざい」産をなげうって世につくす

二 山「ざくら」が咲きました

三 「ころ」し文句

四 複「ざつ」な仕組み

五 自画自「さん」

六 鉄が「さん」化する

--	--	--	--	--	--	--	--

十三集六 漢字を使って文章を作ろう

一 財

二 桜

三 殺

四 雑

五 賛

六 酸

--	--	--	--	--	--	--	--

月 日

十四集一 漢字を書こう

氏名

Blank box for writing the name.

一 「史」上最大の出来事

二 「士」農工商の身分があつた

三 恩「師」をたずねる

四 少年よ大「志」をいだけ

五 新聞社の「支」局

六 木の「枝」や幹

Blank grid for writing answers to the first set of questions.

十四集一 練習一

一 「し」じょうさいだいのできごと

二 「し」農工商の身分があつた

三 おん「し」をたずねる

四 しょうねんよたい「し」をいだけ

五 しんぶんしゃの「し」きよく

六 きの「えだ」やみき

Blank grid for writing answers to the second set of questions.

氏名

--

一 「し」上最大の出来事

二 「し」農工商の身分があつた

三 恩「し」をたずねる

四 少年よ大「し」をいだけ

五 新聞社の「し」局

六 木の「えだ」や幹

--	--	--	--	--	--

一 木の「えだ」や幹

二 少年よ大「し」をいだけ

三 「し」農工商の身分があつた

四 恩「し」をたずねる

五 新聞社の「し」局

六 「し」上最大の出来事

--	--	--	--	--	--

月 日
十四集二 使い方二

氏名

--

一 歴「史」に残る事件

二 ご来場の紳「士」としゆく女のみなさま

三 十二月を「師」走という

四 「志」願して宇宙船に乗る

五 農協の「支」所

六 「枝」ぶりの良い木

--	--	--	--	--	--

十四集二 練習一

一 れき「し」にのこるじけん

二 ご来場のしん「し」としゆくじよのみなさま

三 じゆうにがつを「し」わすという

四 「し」がんしてうちゆうせんにのる

五 のうきようの「し」しよ

六 「えだ」ぶりのよいき

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 歴「し」に残る事件

二 ご来場の紳「し」としゆく女のみなさま

三 十二月を「し」走という

四 「し」願して宇宙船に乗る

五 農協の「し」所

六 「えだ」ぶりの良い木

--	--	--	--	--	--

一 「えだ」ぶりの良い木

二 「し」願して宇宙船に乗る

三 ご来場の紳「し」としゆく女のみなさま

四 十二月を「し」走という

五 農協の「し」所

六 歴「し」に残る事件

--	--	--	--	--	--

一 日本「史」を学ぶ

二 すもうとりのことを力「士」とい
う

三 影法「師」を踏んで遊ぶ

四 学問しようとして「志」す

五 建物の「支」柱を立てる

六 話が「枝」道にそれる

--	--	--	--	--	--

一 にほん「し」をまなぶ

二 すもうとりのことをりき「し」
という

三 かげぼう「し」をふんであそぶ

四 がくもんしようとして「こころざし」
す

五 たてものの「し」ちゆうをたて
る

六 はなしが「えだ」みちにそれる

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 日本「し」を学ぶ

二 すもうとりのことを力「し」とい
う

三 影法「し」を踏んで遊ぶ

四 学問しようとして「こころざし」す

五 建物の「し」柱を立てる

六 話が「えだ」道にそれる

--	--	--	--	--	--

一 話が「えだ」道にそれる

二 学問しようとして「こころざし」す

三 すもうとりのことを力「し」と
いう

四 影法「し」を踏んで遊ぶ

五 建物の「し」柱を立てる

六 日本「し」を学ぶ

--	--	--	--	--	--

一 「史」実にもとづいて本を書く

二 会計「士」になる

三 先生と生徒を「師」弟という

四 大きな「志」をもつ

五 倒れないように「支」える

六 「枝」葉末節なことは考えない

--	--	--	--	--	--

一 「し」じつにもとづいてほんをかく

二 かいけい「し」になる

三 せんせいとせいとを「し」ていという

四 おおきな「こころざし」をもつ

五 たおれないように「ささ」える

六 「し」ようまつせつなことはか
んがえない

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 「し」**実**にもとづいて**本**を**書**く

二 **会**計「し」になる

三 **先**生と**生**徒を「し」**弟**という

四 **大**きな「こころざし」をもつ

五 **倒**れないように「ささ」ええる

六 「し」**葉**末節なことは**考**え**え**ない

--	--	--	--	--	--

一 「し」**葉**末節なことは**考**え**え**ない

二 **大**きな「こころざし」をもつ

三 **会**計「し」になる

四 **先**生と**生**徒を「し」**弟**という

五 **倒**れないように「ささ」ええる

六 「し」**実**にもとづいて**本**を**書**く

--	--	--	--	--	--

月 日
十四集五 使い方五

氏名

--

一 「史」上最大の出来事

二 「士」農工商の身分があつた

三 恩「師」をたずねる

四 少年よ大「志」をいだけ

五 新聞社の「支」局

六 木の「枝」や幹

--	--	--	--	--	--

十四集五 練習一

一 「し」じようさいだいのできごと

二 「し」農工商の身分があつた

三 おん「し」をたずねる

四 しょうねんよたい「し」をいだけ

五 しんぶんしゃの「し」きよく

六 きの「えだ」やみき

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 「し」上最大の出来事

二 「し」農工商の身分があつた

三 恩「し」をたずねる

四 少年よ大「し」をいだけ

五 新聞社の「し」局

六 木の「えだ」や幹

--	--	--	--	--	--

一 木の「えだ」や幹

二 少年よ大「し」をいだけ

三 「し」農工商の身分があつた

四 恩「し」をたずねる

五 新聞社の「し」局

六 「し」上最大の出来事

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 歴「史」に残る事件

二 ご来場の紳「士」としゆく女のみなさま

三 十二月を「師」走という

四 「志」願して宇宙船に乗る

五 農協の「支」所

六 「枝」ぶりの良い木

--	--	--	--	--	--

一 れき「し」にのこるじけん

二 ご来場のしん「し」としゆくじよのみなさま

三 じゆうにがつを「し」わすという

四 「し」がんしてうちゆうせんになる

五 のうきようの「し」しよ

六 「えだ」ぶりのよいき

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 歴「し」に残る事件

二 ご来場の紳「し」としゆく女のみなさま

三 十二月を「し」走という

四 「し」願して宇宙船に乗る

五 農協の「し」所

六 「えだ」ぶりの良い木

--	--	--	--	--	--

十四集六 漢字を使って文章を作ろう

一 史

二 士

三 師

四 志

五 支

六 枝

--	--	--	--	--	--

月 日

氏名

十五集一 漢字を書こう

一 もとでになるお金を「資」金とい
う

二 類「似」品が出回っています

三 本からいろいろ「示」さされる

四 たくさんの知「識」を本から得
る

五 物「質」はいろいろな元素で
きている

六 校「舎」を立て直す

--	--	--	--	--	--

十五集一 練習一

一 もとでになるおかねを「し」き
んという

二 るい「じ」ひんがでまわってい
ます

三 ほんからいろいろ「し」さされ
る

四 たくさんのち「しき」をほんか
らえる

五 ぶつ「しつ」はいろいろなげん
そでできている

六 こう「しゃ」をたてなおす

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 もとでになるお金を「し」金とい
う

二 類「じ」品が出回っています

三 本からいろいろ「し」さされる

四 たくさんの知「しき」を本から
得る

五 物「しつ」はいろいろな元素で
できている

六 校「しゃ」を立て直す

--	--	--	--	--	--

一 校「しゃ」を立て直す

二 たくさんの知「しき」を本から
得る

三 物「しつ」はいろいろな元素で
できている

四 本からいろいろ「し」さされる

五 もとでになるお金を「し」金と
いう

六 類「じ」品が出回っています

--	--	--	--	--	--

月 日

十五集二 使い方二

氏名

--

一 村一番の「資」産家です

二 着物のよく「似」合う人

三 選挙の公「示」をする

四 常「識」がない

五 先生に「質」問する

六 高校生の寄宿「舎」

--	--	--	--	--	--

十五集二 練習一

一 むらいちばんの「し」さんかです

二 きもののよく「に」あうひと

三 せんきよのこう「じ」をする

四 じょう「しき」がない

五 せんせいに「しつ」もんする

六 こうこうせいのきしゆく「しや」

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 村一番の「し」産家です

二 着物のよく「に」合う人

三 選挙の公「じ」をする

四 常「しき」がない

五 先生に「しつ」問する

六 高校生の寄宿「しや」

--	--	--	--	--	--

一 高校生の寄宿「しや」

二 常「しき」がない

三 先生に「しつ」問する

四 選挙の公「じ」をする

五 村一番の「し」産家です

六 着物のよく「に」合う人

--	--	--	--	--	--

月 日

十五集三 使い方三

氏名

一 事務の「資」格をとる

二 よく「似」た兄弟

三 黒板に掲「示」する

四 あの人は面「識」がない

五 かぜをひきやすい体「質」です

六 牛小屋を牛「舎」という

--	--	--	--	--	--

十五集三 練習一

一 じむの「し」かくをとる

二 よく「に」たきようだい

三 こくばんにけい「じ」する

四 あのひととはめん「しき」がない

五 かぜをひきやすいたい「しつ」です

六 うしごやをぎゆう「しゃ」という

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 事務の「し」格をとる

二 よく「に」た兄弟

三 黒板に掲「じ」する

四 あの人とは面「しき」がない

五 かぜをひきやすい体「しつ」です

六 牛小屋を牛「しや」という

--	--	--	--	--	--

一 牛小屋を牛「しや」という

二 あの人とは面「しき」がない

三 かぜをひきやすい体「しつ」です

四 黒板に掲「じ」する

五 事務の「し」格をとる

六 よく「に」た兄弟

--	--	--	--	--	--

一 「資」源を大切にしよう

二 よく「似」せて作る

三 実物を「示」して説明する

四 無意「識」のうちに手を動かす

五 「質」屋に着物をあずける

六 兵隊の家を兵「舎」という

--	--	--	--	--	--

一 「し」げんをたいせつにしよう

二 よく「に」せてつくる

三 じつぶつを「しめ」してせつめ
いする

四 むい「しき」のうちにてをうご
かす

五 「しち」やにきものをあずける

六 へいたいのいえをへい「しゃ」という

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 「し」源を大切にしよう

二 よく「に」せて作る

三 実物を「しめ」して説明する

四 無意「しき」のうちに手を動かす

五 「しち」屋に着物をあずける

六 兵隊の家を兵「しや」という

--	--	--	--	--	--

一 兵隊の家を兵「しや」という

二 無意「しき」のうちに手を動かす

三 「しち」屋に着物をあずける

四 実物を「しめ」して説明する

五 「し」源を大切にしよう

六 よく「に」せて作る

--	--	--	--	--	--

Blank box for name entry.

一 もとでになるお金を「資」金とい
う

二 類「似」品が出回っています

三 本からいろいろ「示」さされる

四 たくさんの知「識」を本から得
る

五 物「質」はいろいろな元素で
きている

六 校「舎」を立て直す

--	--	--	--	--	--

一 もとでになるおかねを「し」き
んという

二 るい「じ」ひんがでまわってい
ます

三 ほんからいろいろ「し」さされ
る

四 たくさんのち「しき」をほんか
らえる

五 ぶつ「しつ」はいろいろなげん
そでできている

六 こう「しゃ」をたてなおす

--	--	--	--	--	--

氏名

一 もとでになるお金を「し」金とい
う

二 類「じ」品が出回っています

三 本からいろいろ「し」さされる

四 たくさんの知「しき」を本から
得る

五 物「しつ」はいろいろな元素で
できている

六 校「しゃ」を立て直す

--	--	--	--	--	--

一 校「しゃ」を立て直す

二 たくさんの知「しき」を本から
得る

三 物「しつ」はいろいろな元素で
できている

四 本からいろいろ「し」さされる

五 もとでになるお金を「し」金と
いう

六 類「じ」品が出回っています

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 村一番の「資」産家です

二 着物のよく「似」合う人

三 選挙の公「示」をする

四 常「識」がない

五 先生に「質」問する

六 高校生の寄宿「舎」

--	--	--	--	--	--

一 むらいちばんの「し」さんかです

二 きものよく「に」あうひと

三 せんきよのこう「じ」をする

四 じょう「しき」がない

五 せんせいに「しつ」もんする

六 こうこうせいのきしゆく「しや」

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 村一番の「し」産家です

二 着物のよく「に」合う人

三 選挙の公「じ」をする

四 常「しき」がない

五 先生に「しつ」問する

六 高校生の寄宿「しや」

--	--	--	--	--	--

十五集六 漢字を使って文章を作ろう

一 資

二 似

三 示

四 識

五 質

六 舎

--	--	--	--	--	--

月 日

十六集一 漢字を書こう

氏名

Blank box for writing the name.

一 お父さんに感[謝]する

二 [授]業をうける

三 かべを[修]理する

四 忍[術]の名人

五 主語と[述]語

六 運動会の[準]備をする

Blank boxes for writing the kanji from the first set of sentences.

十六集一 練習一

一 おとうさんにかん[し]ゃ[す]る

二 [じ]ゅ[ぎ]ようをうける

三 かべを[し]ゅ[う]りする

四 にん[じ]ゅ[つ]のめいじん

五 しゅ[ご]と[じ]ゅ[つ]ご

六 うんどうかいの[じ]ゅん[び]をする

Blank boxes for writing the kanji from the second set of sentences.

氏名

--

一 お父さんに感「しや」する

二 「じゆ」業をうける

三 かべを「しゆう」理する

四 忍「じゆつ」の名人

五 主語と「じゆつ」語

六 運動会の「じゆん」備をする

--	--	--	--	--	--

一 忍「じゆつ」の名人

二 主語と「じゆつ」語

三 お父さんに感「しや」する

四 かべを「しゆう」理する

五 運動会の「じゆん」備をする

六 「じゆ」業をうける

--	--	--	--	--	--

月 日

十六集二 使用方二

氏名

--

一 ピアノ教室の月「謝」をはらう

二 秘伝を伝「授」する

三 ホワイトで間違いを「修」正する

四 がんの手「術」をする

五 ノートに記「述」する

六 水泳の「準」備運動をする

--	--	--	--	--	--

十六集二 練習一

一 ピアノきょうしつのげっ「しや」をはらう

二 ひでんをでん「じゆ」する

三 ホワイトでまちがいを「しゆう」せいする

四 がんのしゆう「じゆう」をする

五 ノートにき「じゆう」する

六 すいえいの「じゆん」びうんどうをする

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 ピアノ教室の月「しや」をはらう

二 秘伝を伝「じゆ」する

三 ホワイトで間違いを「しゅう」
正する

四 がんの手「じゆつ」をする

五 ノートに記「じゆつ」する

六 水泳の「じゆん」備運動をする

--	--	--	--	--	--

一 がんの手「じゆつ」をする

二 ノートに記「じゆつ」する

三 ピアノ教室の月「しや」をはら
う

四 ホワイトで間違いを「しゅう」
正する

五 水泳の「じゆん」備運動をする

六 秘伝を伝「じゆ」する

--	--	--	--	--	--

一 けがをさせたので「謝」罪する

二 大学の教「授」になる

三 「修」学旅行に行く

四 芸「術」の秋

五 本を著「述」する

六 「準」決勝にすすむ

--	--	--	--	--	--

一 けがをさせたので「しや」ざいする

二 だいがくのきよう「じゆ」になる

三 「しゆう」がくりよこうに行く

四 げい「じゆつ」のあき

五 ほんをちよ「じゆつ」する

六 「じゆん」けつしようにすすむ

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 けがをさせたので「しや」罪する

二 大学の教「じゆ」になる

三 「しゆう」学旅行に行く

四 芸「じゆつ」の秋

五 本を著「じゆつ」する

六 「じゆん」決勝にすすむ

--	--	--	--	--	--

一 芸「じゆつ」の秋

二 本を著「じゆつ」する

三 けがをさせたので「しや」罪する

四 「しゆう」学旅行に行く

五 「じゆん」決勝にすすむ

六 大学の教「じゆ」になる

--	--	--	--	--	--

一 遅くなつたと「謝」る

二 宝の玉を「授」ける

三 学問を「修」める

四 ほしうらないを占星「術」とい
う

五 自分の考えを「述」べる

六 海面を水「準」に高さをはかる

--	--	--	--	--	--

一 おそくなつたと「あやま」る

二 たからのたまを「さず」ける

三 がくもんを「おさ」める

四 ほしうらないをせんせい「じゅ
つ」という

五 じぶんのかんがえを「の」べる

六 かいめんをすい「じゅん」にた
かさはかる

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 遅くなったと「あやま」る

二 宝の玉を「さず」ける

三 学問を「おさ」める

四 ほしうらないを占星「じゆつ」
という

五 自分の考えを「の」べる

六 海面を水「じゆん」に高さをは
かる

--	--	--	--	--	--

一 ほしうらないを占星「じゆつ」
という

二 自分の考えを「の」べる

三 遅くなったと「あやま」る

四 学問を「おさ」める

五 海面を水「じゆん」に高さをは
かる

六 宝の玉を「さず」ける

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 お父さんに感[謝]する

二 [授]業をうける

三 かべを[修]理する

四 忍[術]の名人

五 主語と[述]語

六 運動会の[準]備をする

--	--	--	--	--	--

一 おとうさんにかん[しゃ]する

二 [じゅ]ぎようをうける

三 かべを[しゅ]りする

四 にん[じゅ]つ[の]めいじん

五 しゅごと[じゅ]つ[ご]

六 うんどうかいの[じゅん]びをする

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 お父さんに感「しや」する

二 「じゆ」業をうける

三 かべを「しゆう」理する

四 忍「じゆつ」の名人

五 主語と「じゆつ」語

六 運動会の「じゆん」備をする

--	--	--	--	--	--

一 忍「じゆつ」の名人

二 主語と「じゆつ」語

三 お父さんに感「しや」する

四 かべを「しゆう」理する

五 運動会の「じゆん」備をする

六 「じゆ」業をうける

--	--	--	--	--	--

--

一 ピアノ教室の月「謝」をはらう

二 秘伝を伝「授」する

三 ホワイトで間違いを「修」正する

四 がんの手「術」をする

五 ノートに記「述」する

六 水泳の「準」備運動をする

--	--	--	--	--	--

一 ピアノきょうしつのげっ「しや」をはらう

二 ひでんをでん「じゆ」する

三 ホワイトでまちがいを「しゆう」せいする

四 がんのしゆう「じゆう」をする

五 ノートにき「じゆう」する

六 すいえいの「じゆん」びうんどうをする

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 ピアノ教室の月「しや」をはらう

二 秘伝を伝「じゆ」する

三 ホワイトで間違いを「しゆう」
正する

四 がんの手「じゆつ」をする

五 ノートに記「じゆつ」する

六 水泳の「じゆん」備運動をする

--	--	--	--	--	--

十六集六 漢字を使って文
章を作ろう

一 謝

二 授

三 修

四 術

五 述

六 準

--	--	--	--	--	--

月 日

十七集一 漢字を書こう

氏名

--

一 順[序]よく並ぶ

二 「招」待のマラソン選手

三 卒業[証]書

四 インド[象]とアフリカ象

五 校長先生から[賞]状をもらう

六 非[常]ベルがなる

--	--	--	--	--	--

十七集一 練習一

一 じゅん[じよ]よくならぶ

二 「しよ」たいのマラソンせんしゆ

三 そつぎよ「しよ」しよ

四 インド「ぞ」とアフリカぞ

五 校長先生から「しよ」じよをもらう

六 ひ「じよ」ベルがなる

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 順「じよ」よく並ぶ

二 「しよ」待のマラソン選手

三 卒業「しよ」書

四 インド「ぞう」とアフリカぞう

五 校長先生から「しよ」状をも
らう

六 非「じよ」ベルがなる

--	--	--	--	--	--

一 順「じよ」よく並ぶ

二 「しよ」待のマラソン選手

三 校長先生から「しよ」状をも
らう

四 卒業「しよ」書

五 非「じよ」ベルがなる

六 インド「ぞう」とアフリカぞう

--	--	--	--	--	--

月 日

十七集二 使い方二

氏名

一 「序」曲を演奏する

二 オリンピックを「招」致する

三 身分「証」明

四 天気のことを気「象」という

五 クイズの「賞」品がほしい

六 地球がまわっているのは「常」
識だ

--	--	--	--	--	--	--	--

十七集二 練習一

一 「じよ」きよくをえんそうする

二 オリンピックを「しよ」ち
する

三 みぶん「しよ」めい

四 てんきのことをき「しよ」と
いう

五 クイズの「しよ」ひんがほし
い

六 ちきゆうがまわっているのは
「じよ」しきだ

--	--	--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 「じよ」曲を演奏する

二 オリンピックを「しよう」致する

三 身分「しよう」明

四 天気のことを気「しよう」とい
う

五 クイズの「賞」品がほしい

六 地球がまわっているのは「じよ
う」識だ

--	--	--	--	--	--

一 「じよ」曲を演奏する

二 オリンピックを「しよう」致す
る

三 クイズの「賞」品がほしい

四 身分「しよう」明

五 地球がまわっているのは「じよ
う」識だ

六 天気のことを気「しよう」とい
う

--	--	--	--	--	--

Blank box for name entry

一 前書きのことを「序」文という

二 生徒を「招」集する

三 正しいことを「証」明する

四 良い印「象」をのこす

五 展覧会で入「賞」する

六 氷は「常」温で溶ける

Blank grid for answer entry

一 まえがきのことを「じよ」ぶんという

二 せいとを「しよ」う「しゆ」うする

三 ただしいことを「しよ」う「めい」する

四 よいいん「しよ」うをのこす

五 てんらんかいでにゆ「う」し「よ」う「す」る

六 こおりは「じよ」う「おん」でとける

Blank grid for answer entry

氏名

--

一 前書きのことを「じよ」文という

二 生徒を「しよう」集する

三 正しいことを「しよう」明する

四 良い印「しよう」をのこす

五 展覧会で入「しよう」する

六 氷は「じよ」温で溶ける

--	--	--	--	--	--

一 前書きのことを「じよ」文とい
う

二 生徒を「しよう」集する

三 展覧会で入「しよう」する

四 正しいことを「しよう」明する

五 氷は「じよ」温で溶ける

六 良い印「しよう」をのこす

--	--	--	--	--	--

十七集四 使い方四

月 日

氏名

--

一 「序」の口

二 夕食に「招」く

三 領収「証」を受け取る

四 「象」は泳ぐ

五 絵を鑑（かん）「賞」する

六 米を「常」食にする

--	--	--	--	--	--

十七集四 練習一

一 「じよ」のくち

二 ゆうしよくに「まね」く

三 りようしゆう「しよう」をうけ
とる

四 「ぞう」はおよぐ

五 えをかん「しよう」する

六 こめを「じよう」しよくにする

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 「じよ」の口

二 夕食に「まね」く

三 領収「しよう」を受け取る

四 「ぞう」は泳ぐ

五 絵を鑑（かん）「しよう」する

六 米を「じよう」食にする

--	--	--	--	--	--

一 「じよ」の口

二 夕食に「まね」く

三 絵を鑑（かん）「しよう」する

四 領収「しよう」を受け取る

五 米を「じよう」食にする

六 「ぞう」は泳ぐ

--	--	--	--	--	--

月 日

十七集五 使い方五

氏名

--

一 順[序]よく並ぶ

二 「招」待のマラソン選手

三 卒業[証]書

四 インド[象]とアフリカ象

五 校長先生から[賞]状をもらう

六 非[常]ベルになる

--	--	--	--	--	--

十七集五 練習一

一 じゅん[じよ]よくならぶ

二 「しよ」たいのマラソンせんしゆ

三 そつぎよ「しよ」しよ

四 インド[ぞう]とアフリカぞう

五 校長先生から「しよ」じよをもらう

六 ひ[じよ]ベルになる

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 順「じよ」よく並ぶ

二 「しよ」待のマラソン選手

三 卒業「しよ」書

四 インド「ぞう」とアフリカぞう

五 校長先生から「しよ」状をも
らう

六 非「じよ」ベルがなる

--	--	--	--	--	--

一 順「じよ」よく並ぶ

二 「しよ」待のマラソン選手

三 校長先生から「しよ」状をも
らう

四 卒業「しよ」書

五 非「じよ」ベルがなる

六 インド「ぞう」とアフリカぞう

--	--	--	--	--	--

氏名

一 「序」曲を演奏する

二 オリンピックを「招」致する

三 身分「証」明

四 天気のことを気「象」という

五 クイズの「賞」品がほしい

六 地球がまわっているのは「常」
識だ

--	--	--	--	--	--

一 「じよ」きよくをえんそうする

二 オリンピックを「しよ」ち
する

三 みぶん「しよ」めい

四 てんきのことをき「しよ」と
いう

五 クイズの「しよ」ひんがほし
い

六 ちきゆうがまわっているのは
「じよ」しきだ

--	--	--	--	--	--

氏名

一 「じよ」曲を演奏する

二 オリンピックを「しよう」致する

三 身分「しよう」明

四 天気のことを気「しよう」とい
う

五 クイズの「賞」品がほしい

六 地球がまわっているのは「じよ
う」識だ

--	--	--	--	--	--	--	--

十七集六 漢字を使って文
章を作ろう

一 序

二 招

三 証

四 象

五 賞

六 常

--	--	--	--	--	--	--	--

月 日

十八集一 漢字を書こう

氏名

Blank box for writing the name.

一 「情」けは人のためならず

二 憲法の九「条」は大切です

三 案内「状」を受け取る

四 布を「織」る

五 おけをつくる「職」人

六 中学校の「制」服

Blank grid for writing the kanji from the first set of sentences.

十八集一 練習一

一 「な」きけはひとのためならず

二 けんぽうのきゆう「じ」ょうは
たいせつです

三 あんない「じ」ょうをうけとる

四 ぬのを「お」る

五 おけをつくる「し」よくにん

六 ちゅうがっこうの「せい」ふく

Blank grid for writing the kanji from the second set of sentences.

氏名

--

一 「なさ」けは人のためならず

二 憲法の九「じょう」は大切です

三 案内「じょう」を受け取る

四 布を「お」る

五 おけをつくる「しよく」人

六 中学校の「せい」服

--	--	--	--	--	--

一 「なさ」けは人のためならず

二 案内「じょう」を受け取る

三 憲法の九「じょう」は大切です

四 布を「お」る

五 おけをつくる「しよく」人

六 中学校の「せい」服

--	--	--	--	--	--

月 日

十八集二 使い方二

氏名

--

一 愛「情」が深い

二 外国と「条」約を結ぶ

三 雲の「状」態を観察する

四 牛飼と「織」り姫

五 勤め先を「職」場という

六 道路へ飛び出すのを「制」止する

--	--	--	--	--	--

十八集二 練習一

一 あい「じょう」がふかい

二 がいこくと「じょう」やくをむすぶ

三 くもの「じょう」たいをかんさつする

四 うしかいと「お」りひめ

五 つとめさきを「しよく」ばという

六 どうろへとびだすのを「せい」しする

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 愛「じょう」が深い

二 外国と「じょう」約を結ぶ

三 雲の「じょう」態を観察する

四 牛飼と「お」り姫

五 勤め先を「しよく」場という

六 道路へ飛び出すのを「せい」止
する

--	--	--	--	--	--

一 愛「じょう」が深い

二 雲の「じょう」態を観察する

三 外国と「じょう」約を結ぶ

四 牛飼と「お」り姫

五 勤め先を「しよく」場という

六 道路へ飛び出すのを「せい」止
する

--	--	--	--	--	--

月 日

十八集三 使い方三

氏名

Blank box for name entry

一 「情」熱のある人

二 三角形の合同の「条」件

三 命に別「状」はない

四 会社の組「織」

五 お父さんの「職」業はなんですか

六 法律を「制」定する

Blank grid for answers to the first set of questions

十八集三 練習一

一 「じょう」ねつのあるひと

二 さんかつけいのごうどうの「じょう」けん

三 いのちにべつ「じょう」はない

四 かいしやのそ「しき」

五 おとうさんの「しよく」ぎょうはなんですか

六 ほうりつを「せい」ていする

Blank grid for answers to the second set of questions

氏名

--

一 「じょう」熱のある人

二 三角形の合同の「じょう」件

三 命に別「じょう」はない

四 会社の組「しき」

五 お父さんの「しよく」業はなん
ですか

六 法律を「せい」定する

--	--	--	--	--	--

一 「じょう」熱のある人

二 命に別「じょう」はない

三 三角形の合同の「じょう」件

四 会社の組「しき」

五 お父さんの「しよく」業はなん
ですか

六 法律を「せい」定する

--	--	--	--	--	--

月 日

十八集四 使い方四

氏名

一 友[情]を大切にしよう

二 憲法の[条]文

三 年賀[状]を書いた

四 おりひめを[織]女という

五 お寺の住[職]

六 定時[制]の高校

--	--	--	--	--	--

十八集四 練習一

一 ゆう[じょう]をたいせつにし
よう

二 けんぽうの[じょう]ぶん

三 ねんが[じょう]をかいた

四 おりひめを[しよく]じよとい
う

五 おてらのじゆう[しよく]

六 ていじ[せい]のこうこう

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 友「じょう」を大切にしよう

二 憲法の「じょう」文

三 年賀「じょう」を書いた

四 おりひめを「しよく」女という

五 お寺の住「しよく」

六 定時「せい」の高校

--	--	--	--	--	--

一 友「じょう」を大切にしよう

二 年賀「じょう」を書いた

三 憲法の「じょう」文

四 おりひめを「しよく」女という

五 お寺の住「しよく」

六 定時「せい」の高校

--	--	--	--	--	--

月 日

十八集五 使い方五

氏名

一 「情」けは人のためならず

二 憲法の九「条」は大切です

三 案内「状」を受け取る

四 布を「織」る

五 おけをつくる「職」人

六 中学校の「制」服

--	--	--	--	--	--

十八集五 練習一

一 「なき」けはひとのためならず

二 けんぽうのきゆう「じょう」はたいせつです

三 あんない「じょう」をうけとる

四 ぬのを「お」る

五 おけをつくる「しよく」にん

六 ちゆうがっこうの「せい」ふく

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 「なさ」けは人のためならず

二 憲法の九「じょう」は大切です

三 案内「じょう」を受け取る

四 布を「お」る

五 おけをつくる「しよく」人

六 中学校の「せい」服

--	--	--	--	--	--

一 「なさ」けは人のためならず

二 案内「じょう」を受け取る

三 憲法の九「じょう」は大切です

四 布を「お」る

五 おけをつくる「しよく」人

六 中学校の「せい」服

--	--	--	--	--	--

氏名

一 愛「情」が深い

二 外国と「条」約を結ぶ

三 雲の「状」態を観察する

四 牛飼と「織」り姫

五 勤め先を「職」場という

六 道路へ飛び出すのを「制」止する

--	--	--	--	--	--

一 あい「じょう」がふかい

二 がいこくと「じょう」やくをむすぶ

三 くもの「じょう」たいをかんさつする

四 うしかいと「お」りひめ

五 つとめさきを「しよく」ばとい

六 どうろへとびだすのを「せい」しする

--	--	--	--	--	--

氏名

一 愛「じょう」が深い

二 外国と「じょう」約を結ぶ

三 雲の「じょう」態を観察する

四 牛飼と「お」り姫

五 勤め先を「しよく」場という

六 道路へ飛び出すのを「せい」止
する

--	--	--	--	--	--	--	--

十八集六 漢字を使って文
章を作ろう

一 情

二 条

三 状

四 織

五 職

六 制

--	--	--	--	--	--	--	--

月 日

十九集一 漢字を書こう

氏名

Blank box for writing the name.

一 「勢」力の強い台風

二 男「性」と女性

三 「政」治家になる

四 ラジオを「製」作する

五 「税」金を納める

六 成「績」が上がる

Blank grid for writing the kanji from the first set of sentences.

十九集一 練習一

一 「せい」りよくのつよいたいふう

二 だん「せい」とじよせい

三 「せい」じかになる

四 ラジオを「せい」さくする

五 「ぜい」きんをおさめる

六 せい「せき」があがる

Blank grid for writing the kanji from the second set of sentences.

氏名

--

一 「せい」力の強い台風

二 男「せい」と女せい

三 「せい」治家になる

四 ラジオを「せい」作する

五 「ぜい」金を納める

六 成「せき」が上がる

--	--	--	--	--	--

一 ラジオを「せい」作する

二 「ぜい」金を納める

三 成「せき」が上がる

四 「せい」力の強い台風

五 「せい」治家になる

六 男「せい」と女せい

--	--	--	--	--	--

氏名

Blank box for name entry

一 星で運[勢]を占う

二 明るい[性]格

三 日本の[政]府

四 [製]鉄所を見学する

五 空港の[税]関

六 実[績]で人を評価する

Blank grid for answer entry (6 columns)

一 ほしでうん[せい]をうらなう

二 あかるい[せい]かく

三 にほんの[せい]ふ

四 [せい]てつじよをけんがくする

五 くうこうの[ぜい]かん

六 じつ[せき]でひとをひようかする

Blank grid for answer entry (6 columns)

氏名

--

一 星で運「せい」を占う

二 明るい「せい」格

三 日本の「せい」府

四 「せい」鉄所を見学する

五 空港の「せい」関

六 実「せき」で人を評価する

--	--	--	--	--	--

一 「せい」鉄所を見学する

二 空港の「せい」関

三 実「せき」で人を評価する

四 星で運「せい」を占う

五 日本の「せい」府

六 明るい「せい」格

--	--	--	--	--	--

Blank box for name entry

一 「勢」いよく水が流れる

二 真つすぐな「性」質

三 内「政」に干涉する

四 文集を「製」本する

五 所得「税」

六 紡「績」工場で働く

Blank grid for writing answers

一 「いきお」いよくみずがながれる

二 まつすぐな「せい」しつ

三 ない「せい」にかんしようする

四 ぶんしゅうを「せい」ほんする

五 しょとく「せい」

六 ぼう「せき」こうじょうではたらく

Blank grid for writing answers

氏名

--

一 「いきお」いよく水が流れる

二 真つすぐな「せい」質

三 内「せい」に干涉する

四 文集を「せい」本する

五 所得「せい」

六 紡「せき」工場で働く

--	--	--	--	--	--

一 文集を「せい」本する

二 所得「せい」

三 紡「せき」工場で働く

四 「いきお」いよく水が流れる

五 内「せい」に干涉する

六 真つすぐな「せい」質

--	--	--	--	--	--

Blank box for name entry

一 火の「勢」いが弱まる

二 根「性」がある

三 教育「政」策を発表する

四 新「製」品を発売する

五 地方「税」

六 功「績」をたたえる

Blank grid for answer entry

一 ひの「いきお」いがよまる

二 こん「じよう」がある

三 きよういく「せい」さくをはつ
びようする

四 しん「せい」ひんをはつばいす
る

五 ちほう「ぜい」

六 こう「せき」をたたえる

Blank grid for answer entry

氏名

--

一 火の「いきお」いが弱まる

二 根「じょう」がある

三 教育「せい」策を発表する

四 新「せい」品を発売する

五 地方「ぜい」

六 功「せき」をたたえる

--	--	--	--	--	--

一 新「せい」品を発売する

二 地方「ぜい」

三 功「せき」をたたえる

四 火の「いきお」いが弱まる

五 教育「せい」策を発表する

六 根「じょう」がある

--	--	--	--	--	--

一 「勢」力の強い台風

二 男「性」と女性

三 「政」治家になる

四 ラジオを「製」作する

五 「税」金を納める

六 成「績」が上がる

Blank box for name entry

Blank grid for kanji practice

一 「せい」りよくのつよいたいふう

二 だん「せい」とじよせい

三 「せい」じかになる

四 ラジオを「せい」さくする

五 「ぜい」きんをおさめる

六 せい「せき」があがる

Blank grid for kanji practice

氏名

--

一 「せい」力の強い台風

二 男「せい」と女せい

三 「せい」治家になる

四 ラジオを「せい」作する

五 「ぜい」金を納める

六 成「せき」が上がる

--	--	--	--	--	--

一 ラジオを「せい」作する

二 「ぜい」金を納める

三 成「せき」が上がる

四 「せい」力の強い台風

五 「せい」治家になる

六 男「せい」と女せい

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 星で運[勢]を占う

二 明るい[性]格

三 日本の[政]府

四 [製]鉄所を見学する

五 空港の[税]関

六 実[績]で人を評価する

--	--	--	--	--	--

一 ほしでうん[せい]をうらなう

二 あかるい[せい]かく

三 にほんの[せい]ふ

四 [せい]てつじよをけんがくする

五 くうこうの[ぜい]かん

六 じつ[せき]でひとをひようかする

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 星で運「せい」を占う

二 明るい「せい」格

三 日本の「せい」府

四 「せい」鉄所を見学する

五 空港の「せい」関

六 実「せき」で人を評価する

--	--	--	--	--	--

十九集六 漢字を使って文章を作ろう

一 勢

二 性

三 政

四 製

五 税

六 績

--	--	--	--	--	--

月 日

二十集一 漢字を書こう

氏名

--

一 「責」任をもって仕事を**する**

二 電線を「接」**続**する

三 会社を「設」**立**する

四 絶対「絶」**命**のピンチ

五 「祖」**先**をまつる

六 おもちやの「素」**材**をさがす

--	--	--	--	--	--

二十集一 練習一

一 「せき」にんをもってし**ごと**を**する**

二 でんせんを「せつ」**ぞく**する

三 かいしやを「せつ」**りつ**する

四 ぜつたいぜつ**めい**のピンチ

五 「そ」**せん**をまつる

六 おもちやの「そ」**ざい**をさがす

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 「せき」任をもつて仕事を
する

二 電線を「せつ」続
する

三 会社を「せつ」立
する

四 ぜつ対「ぜつ」命のピン
チ

五 「そ」先をまつる

六 おもちやの「そ」材をさが
す

--	--	--	--	--	--

一 「そ」先をまつる

二 会社を「せつ」立
する

三 電線を「せつ」続
する

四 ぜつ対「ぜつ」命のピン
チ

五 「せき」任をもつて仕事を
する

六 おもちやの「そ」材をさが
す

--	--	--	--	--	--

月 日

二十集二 使い方二

氏名

Blank box for name entry

一 自[責]の念にとらわれる

二 金属を溶[接]する

三 ビルを建[設]する

四 君とは[絶]交する

五 [祖]国を愛する心

六 水[素]ボンベ

Blank grid for writing practice

二十集二 練習一

一 じ[せき]のねんにとらわれる

二 きんぞくをよう[せつ]する

三 ビルをけん[せつ]する

四 きみとは[ぜつ]こうする

五 [そ]こくをあいするこころ

六 すい[そ]ボンベ

Blank grid for writing practice

氏名

--

一 自「せき」の念にとらわれる

二 金属を溶「せつ」する

三 ビルを建「せつ」する

四 君とは「ぜつ」交する

五 「そ」国を愛する心

六 水「そ」ボンベ

--	--	--	--	--	--

一 「そ」国を愛する心

二 ビルを建「せつ」する

三 金属を溶「せつ」する

四 君とは「ぜつ」交する

五 自「せき」の念にとらわれる

六 水「そ」ボンベ

--	--	--	--	--	--

一 文章の「責」任を文「責」という

二 境を「接」する

三 橋の「設」計をする

四 遠足には「絶」好の天気だ

五 私の「祖」父は百才です

六 「素」朴な風景

--	--	--	--	--	--

一 ぶんしょうのせきにんをぶん「せき」という

二 さかいを「せつ」する

三 はしの「せつ」けいをする

四 えんそくには「ぜつ」こうのてんきだ

五 わたしの「そ」ふはひやくさいです

六 「そ」ぼくなふうけい

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 文章の「せき」任を文「せき」とい
う

二 境を「せつ」する

三 橋の「せつ」計をする

四 遠足には「ぜつ」好の天気だ

五 私の「そ」父は百才です

六 「そ」朴な風景

--	--	--	--	--	--

一 私の「そ」父は百才です

二 橋の「せつ」計をする

三 境を「せつ」する

四 遠足には「ぜつ」好の天気だ

五 文章の「せき」任を文「せき」とい
う

六 「そ」朴な風景

--	--	--	--	--	--

一 過ちを「責」める

二 道路に「接」して池がある

三 仮小屋を「設」ける

四 人通りが「絶」えた道

五 先「祖」から伝わる宝物

六 「素」直な心

Blank box for name

Blank grid for kanji practice

一 あやまちを「せ」める

二 どうろに「せっ」していけがあ
る

三 かりごやを「もうけ」る

四 ひとどおりが「た」えたみち

五 せん「ぞ」からつたわるたから
もの

六 「す」なおなこころ

Blank grid for kanji practice

氏名

一 過ちを「せ」める

二 道路に「せつ」して池がある

三 仮小屋を「もうけ」ける

四 人通りが「た」えた道

五 先「ぞ」から伝わる宝物

六 「す」直な心

--	--	--	--	--	--	--	--

一 先「ぞ」から伝わる宝物

二 仮小屋を「もうけ」ける

三 道路に「せつ」して池がある

四 人通りが「た」えた道

五 過ちを「せ」める

六 「す」直な心

--	--	--	--	--	--	--	--

Blank box for name entry

一 「責」任をもって仕事を**する**

二 電線を「接」続**する**

三 会社を「設」立**する**

四 絶対「絶」命のピンチ

五 「祖」先をまつる

六 おもちやの「素」材をさがす

Blank grid for answer entry

一 「せき」にんをもってしごとを**する**

二 でんせんを「せつ」ぞく**する**

三 かいしやを「せつ」りつ**する**

四 ぜったいぜつめいのピンチ

五 「そ」せんをまつる

六 おもちやの「そ」ざいをさがす

Blank grid for answer entry

氏名

--

一 「せき」任をもつて仕事をする

二 電線を「せつ」続する

三 会社を「せつ」立する

四 ぜつ対「ぜつ」命のピンチ

五 「そ」先をまつる

六 おもちやの「そ」材をさがす

--	--	--	--	--	--

一 「そ」先をまつる

二 会社を「せつ」立する

三 電線を「せつ」続する

四 ぜつ対「ぜつ」命のピンチ

五 「せき」任をもつて仕事をする

六 おもちやの「そ」材をさがす

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 自[責]の念にとらわれる

二 金属を溶[接]する

三 ビルを建[設]する

四 君とは[絶]交する

五 [祖]国を愛する心

六 水[素]ボンベ

--	--	--	--	--	--

一 じ[せき]のねんにとらわれる

二 きんぞくをよう[せつ]する

三 ビルをけん[せつ]する

四 きみとは[ぜつ]こうする

五 [そ]こくをあいするこころ

六 すい[そ]ボンベ

--	--	--	--	--	--

氏名

一 自〔せき〕の念にとらわれる

二 金属を溶〔せつ〕する

三 ビルを建〔せつ〕する

四 君とは〔ぜつ〕交する

五 〔そ〕国を愛する心

六 水〔そ〕ボンベ

--	--	--	--	--	--

二十集六 漢字を使って文章を作ろう

一 責

二 接

三 設

四 絶

五 祖

六 素

--	--	--	--	--	--

月 日

二十一集一 漢字を書こう

氏名

--

一 児童〔総〕会

二 さいごうさんの銅〔像〕

三 人口が〔増〕加する

四 ミニカーを改〔造〕する

五 四〔則〕計算

六 宇宙を觀〔測〕する

--	--	--	--	--	--

二十一集一 練習一

一 じどう〔そ〕う〔か〕い

二 さいごうさんのどう〔ぞ〕う〔ぞ〕う

三 じんこうが〔ぞ〕う〔か〕する

四 ミニカーをかい〔ぞ〕う〔す〕る

五 し〔そ〕く〔け〕いさん

六 うちゅうをかん〔そ〕く〔す〕る

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 児童「そう」会

二 さいごうさんの銅「ぞう」

三 人口が「ぞう」加する

四 ミニカーを改「ぞう」する

五 四「そく」計算

六 宇宙を観「そく」する

--	--	--	--	--	--

一 ミニカーを改「ぞう」する

二 さいごうさんの銅「ぞう」

三 児童「そう」会

四 人口が「ぞう」加する

五 四「そく」計算

六 宇宙を観「そく」する

--	--	--	--	--	--

月 日

二十一集二 使い方二

氏名

--

一 クラスマッチで「総」合優勝する

二 インドの映「像」

三 雨で河川が「増」水する

四 「造」船所を見学する

五 交通の規「則」

六 体重を「測」定する

--	--	--	--	--	--

二十一集二 練習一

一 クラスマッチで「そう」ごうゆうしようする

二 インドのえい「ぞう」

三 あめでかせんが「ぞう」すいする

四 「ぞう」せんじよをけんがくする

五 こうつうのき「そく」

六 たいじゆうを「そく」ていする

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 クラスマッチで「そう」合優勝する

二 インドの映「ぞう」

三 雨で河川が「ぞう」水する

四 「ぞう」船所を見学する

五 交通の規「そく」

六 体重を「そく」定する

--	--	--	--	--	--

一 「ぞう」船所を見学する

二 インドの映「ぞう」

三 クラスマッチで「そう」合優勝する

四 雨で河川が「ぞう」水する

五 交通の規「そく」

六 体重を「そく」定する

--	--	--	--	--	--

Blank box for name entry

一 支出額の「総」計をだす

二 仏「像」に手を合わせる

三 電車を「増」発する

四 石橋を「造」る

五 手でボールをさわるのは反「則」です

六 山の高さを「測」量する

Row of six empty boxes for answer entry

一 ししゆつがくの「そう」けいをだす

二 ぶつ「ぞう」にてを合わせる

三 でんしやを「ぞう」はつする

四 いしばしを「つく」る

五 てでボールをさわるのははん「そく」です

六 やまのたかさを「そく」りようする

Row of six empty boxes for answer entry

氏名

--

一 支出額の「そう」計をだす

二 仏「ぞう」に手を合わせる

三 電車を「ぞう」発する

四 石橋を「つく」る

五 手でボールをさわるのは反「そく」です

六 山の高さを「そく」量する

--	--	--	--	--	--

一 石橋を「つく」る

二 仏「ぞう」に手を合わせる

三 支出額の「そう」計をだす

四 電車を「ぞう」発する

五 手でボールをさわるのは反「そく」です

六 山の高さを「そく」量する

--	--	--	--	--	--

Blank box for name entry

一 児童の〔総〕数

二 モアイの石〔像〕

三 こずかいが〔増〕す

四 木〔造〕の学校

五 学校の決まりを校〔則〕とい
います

六 温度や長さを〔測〕る

Blank grid for writing answers

一 じどうの〔そう〕すう

二 モアイのせき〔ぞう〕

三 こずかいが〔ま〕す

四 もく〔ぞう〕のがっこう

五 がっこうのきまりをこ
う〔そ〕くとい
います

六 おんどやながさを〔はか〕る

Blank grid for writing answers

氏名

--

一 児童の「そう」数

二 モアイの石「ぞう」

三 こずかいが「ます」

四 木「ぞう」の学校

五 学校の決まりを校「そく」といいます

六 温度や長さを「はか」る

--	--	--	--	--	--

一 木「ぞう」の学校

二 モアイの石「ぞう」

三 児童の「そう」数

四 こずかいが「ます」

五 学校の決まりを校「そく」といいます

六 温度や長さを「はか」る

--	--	--	--	--	--

--

一 児童〔総〕会

二 さいごうさんの銅〔像〕

三 人口が〔増〕加する

四 ミニカーを改〔造〕する

五 四〔則〕計算

六 宇宙を観〔測〕する

--	--	--	--	--	--

一 じどう〔そ〕うかい

二 さいごうさんのどう〔ぞ〕う

三 じんこうが〔ぞ〕うかする

四 ミニカーをかい〔ぞ〕うする

五 し〔そ〕くけいさん

六 うちゅうをかん〔そ〕くする

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 児童「そう」会

二 さいごうさんの銅「ぞう」

三 人口が「ぞう」加する

四 ミニカーを改「ぞう」する

五 四「そく」計算

六 宇宙を観「そく」する

--	--	--	--	--	--

一 ミニカーを改「ぞう」する

二 さいごうさんの銅「ぞう」

三 児童「そう」会

四 人口が「ぞう」加する

五 四「そく」計算

六 宇宙を観「そく」する

--	--	--	--	--	--

氏名

Blank box for name entry

一 クラスマッチで「総」合優勝する

二 インドの映「像」

三 雨で河川が「増」水する

四 「造」船所を見学する

五 交通の規「則」

六 体重を「測」定する

Blank grid for answer entry

一 クラスマッチで「そう」ごうゆうしようする

二 インドのえい「ぞう」

三 あめでかせんが「ぞう」すいする

四 「ぞう」せんじよをけんがくする

五 こうつうのき「そく」

六 たいじゆうを「そく」ていする

Blank grid for answer entry

氏名

一 クラスマッチで「そう」合優勝する

二 インドの映「ぞう」

三 雨で河川が「ぞう」水する

四 「ぞう」船所を見学する

五 交通の規「そく」

六 体重を「そく」定する

--	--	--	--	--	--

二十一集六 漢字を使って
文章を作ろう

一 総

二 像

三 増

四 造

五 則

六 測

--	--	--	--	--	--

月 日

二十二集一 漢字を書こう

氏名

--

一 金〔属〕は電氣を通す

二 台風で大きな〔損〕害をうける

三 真剣な〔態〕度

四 お金を〔貸〕す

五 〔団〕地に住んでいます

六 水道が〔断〕水する

--	--	--	--	--	--

二十二集一 練習一

一 きん〔ぞく〕はでんきをとおす

二 たいふうでおおきな〔そん〕が
いをうける

三 しんけんな〔たい〕ど

四 おかねを〔か〕す

五 〔だん〕ちにすんでいます

六 すいどうが〔だん〕すいする

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 金「ぞく」は電氣を通す

二 台風で大きな「そん」害をうける

三 真剣な「たい」度

四 お金を「か」す

五 「だん」地に住んでいます

六 水道が「だん」水する

--	--	--	--	--	--

一 「だん」地に住んでいます

二 お金を「か」す

三 真剣な「たい」度

四 水道が「だん」水する

五 金「ぞく」は電氣を通す

六 台風で大きな「そん」害をうける

--	--	--	--	--	--

月 日

二十二集二 使い方二

氏名

--

一 私は野球クラブに「属」していま
す

二 文章を書き「損」じる

三 悪「態」をつく

四 お金の「貸」し借りはよくない

五 「団」体旅行をする

六 国交が「断」絶する

--	--	--	--	--	--

二十二集二 練習一

一 わたしはやきゅうクラブに「ぞ
く」しています

二 ぶんしょうをかき「そん」じる

三 あく「たい」をつく

四 おかねの「か」しかりはよくな
い

五 「だん」たいりよこうをする

六 こつこうが「だん」ぜつする

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 私は野球クラブに「ぞく」して
います

二 文章を書き「そん」じる

三 悪「たい」をつく

四 お金の「か」し借りはよくない

五 「だん」体旅行をする

六 国交が「だん」絶する

--	--	--	--	--	--

一 「だん」体旅行をする

二 お金の「か」し借りはよくない

三 悪「たい」をつく

四 国交が「だん」絶する

五 私は野球クラブに「ぞく」して
います

六 文章を書き「そん」じる

--	--	--	--	--	--

月 日

二十二集三 使い方三

氏名

Blank box for name entry

一 付[属]小学校

二 窓を破[損]する

三 体の状[態]を調べる

四 [貸]し家に住む

五 合唱[団]に入る

六 頼みを[断]る

Blank grid for answer entry (6 columns)

二十二集三 練習一

一 ふ[ぞく]しようがっこう

二 まどをは[そん]する

三 からだのじょう[たい]をしらべる

四 [か]しやにすむ

五 がっしょう[だん]にはいる

六 たのみを[ことわ]る

Blank grid for answer entry (6 columns)

氏名

--

一 付〔ぞく〕小学校

二 窓を破〔そん〕する

三 体の状〔たい〕を調べる

四 〔か〕し家に住む

五 合唱〔だん〕に入る

六 頼みを〔ことわ〕る

--	--	--	--	--	--

一 合唱〔だん〕に入る

二 〔か〕し家に住む

三 体の状〔たい〕を調べる

四 頼みを〔ことわ〕る

五 付〔ぞく〕小学校

六 窓を破〔そん〕する

--	--	--	--	--	--

Blank box for name entry

一 もとからある性質を「属」性とい
います

二 「損」得を考えて行動する

三 受け入れ「態」勢を整える

四 本を「貸」し出します

五 「団」子を食べる

六 話を中「断」する

Blank grid for answer entry

一 もとからある性質を「ぞく」せ
いといいます

二 「そん」とくをかんがえてこう
どうする

三 うけいれ「たい」せいをととの
える

四 ほんを「か」しだします

五 「だん」ごをたべる

六 はなしをちゆう「だん」する

Blank grid for answer entry

氏名

--

一 もとからある性質を「ぞく」性と
いいます

二 「そん」得を考えて行動する

三 受け入れ「たい」勢を整える

四 本を「か」し出します

五 「だん」子を食べる

六 話を中「だん」する

--	--	--	--	--	--

一 「だん」子を食べる

二 本を「か」し出します

三 受け入れ「たい」勢を整える

四 話を中「だん」する

五 もとからある性質を「ぞく」性
といます

六 「そん」得を考えて行動する

--	--	--	--	--	--

Blank box for name entry

一 金[属]は電氣を通す

二 台風で大きな[損]害をうける

三 真剣な[態]度

四 お金を[貸]す

五 [団]地に住んでいます

六 水道が[断]水する

Blank grid for writing answers

一 きん[ぞく]はでんきをとおす

二 たいふうでおおきな[そん]が
いをうける

三 しんけんな[たい]ど

四 おかねを[か]す

五 [だん]ちにすんでいます

六 すいどうが[だん]すいする

Blank grid for writing answers

氏名

--

一 金「ぞく」は電気を通す

二 台風で大きな「そん」害をうける

三 真剣な「たい」度

四 お金を「か」す

五 「だん」地に住んでいます

六 水道が「だん」水する

--	--	--	--	--	--

一 「だん」地に住んでいます

二 お金を「か」す

三 真剣な「たい」度

四 水道が「だん」水する

五 金「ぞく」は電気を通す

六 台風で大きな「そん」害をうける

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 私は野球クラブに「属」していま
す

二 文章を書き「損」じる

三 悪「態」をつく

四 お金の「貸」し借りはよくない

五 「団」体旅行をする

六 国交が「断」絶する

--	--	--	--	--	--

一 わたしはやきゆうクラブに「ぞ
く」しています

二 ぶんしょうをかき「そん」じる

三 あく「たい」をつく

四 おかねの「か」しかりはよくな
い

五 「だん」たいりよこうをする

六 こつこうが「だん」ぜつする

--	--	--	--	--	--